



“りそにゃ”と

確定拠出年金・加入者の皆さまへのお役立ちニュースレター



2021
August
8月

制度〈基本〉

運用・商品〈基本〉

運用・商品〈実践〉

その他

教育費はどのくらいかかる？

「人生の3大費用」の2つ目は教育費用です。教育費は「子ども一人につき1,000万円かかる」とよく言われていますが、進路等の選択によって、かかる費用は大きく変わります。最近の教育費の状況はどの様になっているのでしょうか。



幼稚園～高等学校

すべて公立 **541万円**
すべて私立 **1,830万円**

出典：文部科学省「平成30年度 子供の学習費調査」より
※学校教育費、給食費、補助学習費（塾代等）等の合計

左記のデータは、平成30年（2018年）のもので、2019年には幼稚園の利用料が無償化され、2020年4月からは高等学校等就学支援金（返還不要の授業料支援）の制度改正で、年収目安590万円未満の世帯を対象に、私立高校について平均授業料を勘案した水準まで支援金の上限額が引き上げられました。これらにより、現在の教育費の負担は以前より少なくなっていると考えられます。

大学

	私立短大 (2年)	国公立大学 (4年)	私立大学 文系(4年)	私立大学 理系(4年)	私立大学 医歯系(6年)
入学費用	30.6万円	31.6万円	50.3万円	51.9万円	107.3万円
在学費用(年間)*	170.0万円	105.8万円	143.2万円	183.3万円	374.9万円
卒業までの総費用	370.6万円	454.8万円	623.1万円	785.1万円	2,356.9万円

出典：日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査(令和2年度)」 私立大学医歯系の入学費用・在学費用については、文部科学省「平成30年度 私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)の調査結果」より
※授業料、通学費、教材費、補助学習費(塾代等)等の合計

自宅通学か、一人暮らし(下宿等)か、でもかかる費用は違います

教育費を考える上で、一番大きなウェイトを占めるのが大学の費用です。国公立か私立か、4年制なのか等で費用は異なりますが、それ以外にも自宅通学・下宿等の生活環境でも費用は変わってきます。自宅外の場合は、自宅通学よりも年間で70万円程度費用が多くなっている様です。また、海外留学等で費用増となることもあります。大学の費用は、奨学金の利用やアルバイト等で、一部をまかなうことも考えられます。

コラム コロナ禍での大学生生活の状況

昨年来のコロナウイルス感染拡大の中、大学生の生活状況・経済状況は大きく変わってきています。2020年に実施された「第56回学生生活実態調査」(全国大学生協連合会)によると、学生生活費は収入・支出とも前年比減少しています。収入面ではアルバイト収入が、支出面では食費・教養娯楽費・交通費等が減少している状況です。また、学生の保護者等の収入が減少したという回答が18.9%あり、学費の負担感が増したことがうかがわれます。奨学金は「給付型」の受給者が前年より増加し、「貸与型」の受給者の7割強が返還に不安を感じています。下宿生の仕送り額も減少しました。



加入者サイトに入ってみよう！

りそな銀行確定拠出年金加入者サイトでは、皆さまの資産状況、運用商品状況のご確認、将来の受取金額シミュレーション、各種お手続きを行っていただけます。

<https://www.resona-tb.co.jp/401k/>



2021年8月発行

りそな銀行 年金業務部 確定拠出年金室
〒540-8607 大阪市中央区備後町2-2-1

本レターに関するお問合せ先

りそな銀行 確定拠出年金コールセンター
☎ 0120-401-987+ [2#]

※海外からは国際フリーダイヤルをご利用ください。

本レターの無断引用・転載はお断りします。